

「和食給食サミット」で周知活動を行いました

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2017年11月19日（日）に、東京都千代田区の東京家政学院大学で開催された「和食給食サミット」（主催：和食給食応援団）にて、周知活動を行いました。

このイベントは、日本の子どもたちに和食の素晴らしさを伝えるため、2011年から開催されています。

昨年より、このイベントには（公財）塩事業センターがブース出展していますが、今回は、このブースにおいて、塩と暮らしを結ぶ運動の周知も行ないました。

主な来場者は、栄養教諭・学校栄養職員など、普段から子どもたちの食に関わっている方々です。

会場には、飲食関係などの多数のブースが出展されたほか、パネルディスカッションや調理実演なども行われ、大変なにぎわいでした。約220名の来場があったということです。

このようなにぎわいの中、ブースに来られた約200名の方に、運動のリーフレットやクリアファイル、マグネットなどを配布し、周知を行いました。

普段から子供たちの健康のために栄養について考え、実際に献立、調理など食に関わっている方々に、塩と暮らしの関係について、改めて知っていただくことができました。

